

第5回義務教育学校・明野地区準備委員会 議事要旨
～明野五葉学園までの通学路を歩く会～

■協議期間 A 日程：令和3年6月23日（水）（大村地区・鳥羽地区・長讃地区）

B 日程：令和3年7月3日（土）（村田地区・上野地区）

■参加者 筑西市義務教育学校・明野地区準備委員会委員

A 日程：25 名 B 日程：16 名 （事務局職員を含む）

■概要

1. あいさつ

【A 古幡部長・B 鈴木次長】【AB 鈴木親男委員長】

2. 注意事項

公用車に乗って、各出発地点に移動する。

歩道優先に歩くコースだが、歩道がない場合基本的には右側通行でお願いしたい。

体調が悪い場合、無理せず職員に申し出て欲しい。（送迎対応）

3. 歩く会意見交換

大村地区（有田） 3.4km（1時間8分）

- ・ルートを変えても良いのでは？
（大村小学校に向かわずに、倉持方面に向かい坂を上る）
- ・今も7時に集合しているので、1km以上遠くなると負担が大きいのではないか
- ・大きな通りを2つ渡るので注意が必要
- ・大村小から明野中への自転車と歩行者専用の橋は、今まで以上に利用する児童生徒が増える
- ・行きは歩きで、帰りは低学年だけで帰る時は近くまで降ろすという案はどうか
- ・信号（るんびに付近）が必要ではないか
- ・歩き・自転車の動線分離や交差する時間帯の調整が必要
- ・立哨当番（PTA）の協力が不可欠

鳥羽地区（大林） 3km（50分）

- ・距離が遠い。50分かった。自分の子なら歩かせたくない。暑い日はなおさら。
- ・車の通りも激しく、安全面でも危険だと思った。
- ・鳥羽小の信号と日向造園の信号は子供たちだけで渡るのは危険
（今現在明野中学校保護者が朝と帰りの時間立哨しています。）
- ・バスの基準を見直してほしい。
- ・登校途中にお腹が痛くなった場合、海老江まで家が無い。

長讃地区（東押尾） 3.5 k m（少しペース早めで 52 分）

- ・信号機を設置してほしい
（権現台住宅へ通じる大通り、大塚・中根線、海老ヶ島メイン通り、真壁・下妻線）
- ・観音川の橋梁の改修（以前から要望しているとのこと）
- ・大川の橋梁が狭い、渡った先も道幅が狭く柵も無く周りは田
- ・実際の通学時間帯でないと交通量が読めない
- ・アンケート結果により保護者の意見を拾ってほしい
- ・低学年には距離が長い

村田地区（吉田） 3 k m（55 分）

- ・築地付近の変則的な曲がり角については、どこをどの順で渡るか等のルールを決めるか。歩道を設けるなどの処置が必要
- ・竹垣の集落の道はカーブが多いので、前方が見えにくい。歩かせるなら何らかの対応が必要
- ・竹垣から築地までの道で飛ばす人が多い。途中で 30 k m規制が終わるので対応が必要
- ・日向造園の信号を渡った後の道は、特に朝の通勤時間帯の交通量が多い。
（下妻方面への抜け道）

上野地区（中上野） 3.8 k m（高学年のペースで 51 分）

- ・成井の花壇で道路を横断する場所に信号が欲しい。（歩道を歩かせるために一旦横断するため）
- ・上野地区は南門から登校させる想定だが、南門へ向かう明野高校付近の横断歩道に信号がないことから、ファミリーマートまで直進し、正門から登校させたほうが安全ではないか。草も歩道にせり出している。
- ・途中に空き家があり、心配である。県道下妻・真壁線のほうが、民家は無いものの車の交通量も多く犯罪抑止に繋がるのではないか。
- ・一方、民家が無いと、トイレや雷等の避難ができないとの意見もあり。
- ・実際の通勤通学時間帯でないと交通量が読めない。
- ・今回事務局で提案した道よりも、委員さんの提案した道が少し遠回りではあるが、安全かと思われるため、引き続き調査をしたい。
- ・中学生はバイパスを利用するよう指導しているが明野自動車学校近接道路を利用している（寺上野）
（バイパスは民家がないので防犯灯の設置はできないとの回答あり）

以上